



- ◆ルビーロマン初競り 120万円
- ◆小菊カボチャ出荷 開始
- ◆賑わいをみせた夏の展示会



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971
津幡支店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331
月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 読者

ほくほくニユース

ルビーロマン初出荷・初競り 過去最高一房百二十万円

七月八日、かほく市夏栗の当J A高松集出荷場で「ルビーロマン」の出荷が始まりました。初日には、生産者の架谷平治さんより、九房のルビーロマンが持ち込まれ、当JA職員によって糖度や色味、粒揃いなどが検査され、生産者の手で丁寧に袋詰め作業が行われました。糖度は約十九度、今年も甘くてジューシーに仕上がりました。

翌日、金沢中央卸売市場で初競りが行われ、かほく・金沢・加賀から出荷されたルビーロマン四十房のうち、一房に過去最高額の百二十万円の値がつきました。



丁寧に袋詰めをする生産者



過去最高額で購入した百楽荘

市の百楽荘。

「令和初・出荷十二年目ということで百二十万円にはこだわった。持った時の重さ、喜び、感動をお客様にもお届けしたい」と話していました。

出荷のピークは八月中旬から下旬、販売目標二万六千房、当JA管内の販売目標五千三百房を指します。

河北潟えだまめ 目合わせ及び初出荷

河北潟施設園芸部会は七月四日、「河北潟えだまめ」の目合わせ会を開催しました。

初出荷を控え、生産者が持ち込んだ「河北潟えだまめ」を、丁寧に選別・目合わせを行い、今後の管理・出荷についても話し合いました。

同部会長の笠間勝弘氏は「今年のは天候の良い日が続く、例年通り良い出来である。ビニールハウスの中で栽培し、虫もつかず、綺麗になえだまめに仕上がった。これか



目合わせをする生産者

ら暑くなれば、更に美味しくなる」と話しました。

七月八日、津幡町の河北潟生産出荷組合集出荷場に、十八ケース（約六キロ）が持ち込まれました。

河北潟えだまめは甘みがあり、風味が残るのが特徴の「湯あがり娘」小松菜ハウスを利用して栽培。小松菜農家七軒が小松菜に次ぐ新たに夏に需要がある、えだまめの生産を行っている。

今年は、約一・七ヘクタールで栽培し、八トンの出荷を見込んでいます。



河北潟えだまめ

小菊力ボチャ出荷開始

高松小菊南瓜生産組合は七月三日、当JA高松集出荷場で小菊力ボチャの出荷を行いました。初日には、約百五十キロが運び込まれ、同所で出荷会議と目合わせが開かれました。

今年は全般的に気温が高い日が続いたものの、昨年並みに生育し、日照時間も長かったこともあり、かぼちゃの濃緑の色、ツヤ、形ともに良好。

同生産組合の小菊力ボチャは、農家二軒が約三十アールで、全て手作業で行う吊り下げ栽培という独特の手法で栽培。パイプハウスに吊り下げることでも半分にもしつかりと日が当たり、カボチャ全体が鮮やかな濃緑に仕上がる。

小菊力ボチャは、普通の力ボチャに比べ直径が十五センチ前後と小ぶりで、見た目が菊の花に似ていることから、名付けられています。



初出荷された小菊力ボチャを持つ生産者

す。見た目も美しいことから京料理や割烹など、器やお供えものとして関西を中心に使われ需要が多い。

味は上品な甘さと、しつかりとした肉質が魅力で、天ぷらなどにして食べると美味しい。

今年は、八月中旬までに県内や関西・中京市場へ五トン（前年実績四・七トン）の出荷を見込んでいます。

紋平柿摘果講習会開催

七月六日、高松紋平柿生産組合は、生産者・関係者約四十名が八野柿団地、瀬戸町柿団地、西山柿団地にて、かほく市特産「紋平柿」の摘果講習会を開催しました。

講習会では、摘果方法と今後の管理について確認しました。津幡農林事務所職員から、「生育はほぼ

前年並み、現在のところ概ね順調。

六月七日に梅雨入りし、今後一ヶ月は曇りや雨の日は多く、平均気温・降水量は前年並みから多い見込みなので、天候に注意し摘果作業を行いましょう」と説明がありました。同職員が生産者とお互いに確認しながら実際に摘果作業を行い、活発に意見交換しました。

摘果とは、樹齢・樹勢に応じて適切な着果量を維持



確認しながら摘果作業を行う生産者

し、果実肥大を促し、糖度向上、玉揃いを良くする作業。また、摘果を行うことで収穫・選果が省力化でき、作業効率が向上する重要な作業です。

同生産組合は、十一月の出荷を目指しています。

かほく市里山里海フェア in道の駅高松2019

かほく市観光物産協会は「かほく里山里海フェア in 道の駅高松2019」を七月十三日、のと里山海道上り線道の駅高松里山会館イベント広場にて開催しました。

高松ぶどう生産組合、大崎園芸生産組合が同市特産品の「デラウエア」「大崎すいか」を特別価格にて販売しました。

高松ぶどう生産組合は、栽培開始から百年を迎え、記念すべきイベントであり、特設ブース内に試食コーナーを設置し、生産者と当JA職員がPR活動を行いました。大崎園芸生産組合も旬の大崎すいかの試食会を行い、多くの来場者が足を止め、旬の味覚を堪能し、買い求めていました。

同フェアは今年で六回目、道の駅高松を拠点とし、同市特産品を県内外に向け発信しています。



「大崎すいか」の試食を手渡す「かほくの里」



「高松ぶどう」をPRする当JA職員

高松ぶどう栽培百周年目の 記念販売イベント

高松ぶどう生産組合は七月十五日、かほく市のイオンモールかほく一階アクアコートにて、栽培百周年を迎えた高松ぶどう「デラウエア」の無料試食会と即売会を開催しました。

当日は、県内産最高峰のぶどう「ルビーロマン」、「デラウエア」が当たる抽選会もあり、開始前から多くの来場者が訪れ、買い求めていました。



「高松ぶどう」を買い求めるお客さん

高松ぶどうが香り高い スイーツに

高松ぶどう生産組合は七月二十日、かほく市特産のデラウエア「高松ぶどう」を使ったスイーツの発表会を当JA営農経済部で開きました。

石川県出身のパティシエ辻口博啓さんの開発で香り高いスイーツに仕上がりました。「ルミューゼドゥアッシュ」の金沢店・和倉店で8月末まで期間限定販売予定です。



期間限定販売の「プル」



スイーツをPRする大田組合長とパティシエの藤井さん

三年目の収穫 アンジェレ初収穫

七月二十六日、津幡町池ヶ原の農事組合法人池ヶ原ファームは、JA全農式トク箱養液栽培システム「ういずOne」によって栽培されたミニトマト「アンジェレ」の初収穫を行いました。

天候にも恵まれ、昨年と比べても色・形・大きさなど生育は順調。甘みたっぷりに仕上がりました。収穫前に、当JA職員との目合わせを行い、同組合員が丁寧に摘

み取り作業を行いました。

初日の収

穫量は約四十キロ、今年も収穫量約二トンを目指しています。面への出荷を予定しています。

同組合は、栽培三年目を迎え、栽培・管理方法が定着しており、今後は更に品質向上を目指します。



目合わせを行う生産者とJA職員

コシヒカリ現地講習会 開催

当JA営農経済部は七月十日〜十二日にかけて、「コシヒカリ」の現地講習会を開催しました。十二日のかほく市箕打集会場前では、生産者ら十名が参加。

県央農林総合事務所職員より、現在の県内・河北郡市の生育状況について説明がありました。また今後の管理・注意点についても、「今から、カメムシの発生も増えてくる。しっかりと畔等の除草と

カメムシ防

除の徹底を行い、稲刈りまでの間、水の管理をしっかりとしましょう」と説明。参加者は、実際に圃場を回り、自ら生育状況を確認し、活発に意見交換を行いました。

現地講習会は、毎年開催されており、当JA管内にて、七月十日〜十二日にかけて十五会場で行われ



幼穂長を確認する生産者

ひまわり村が開村

津幡町湖東の河北潟干拓地「ひまわり村」で七月二十五日、開村式が行われ、五月にひまわりの種まきをした園児を含む関係者約二百名が参加しました。

式典では、ひまわり村村長の矢田富郎津幡町長があいさつ。オープニングでは、園児達のお遊戯で会場が盛り上がりました。テープカット終了後、園児たちは、高さ一・六から二メートルに



展望台からひまわりを眺める園児たち

育った約三万五千本のひまわりの迷路を楽しんでいました。展望台では、一面に広がるひまわりに多くの方が歓声をあげていました。

みんなで綺麗な海浜を かほく市海浜一斉清掃

七月七日、宇ノ気・高松両支店職員はじめ、地域住民・関係行政機関、民間企業などが参加し、かほく市海浜一斉清掃が行われました。

約一時間という短時間でしたが、参加者は、砂浜に散乱しているゴミを分別しながら拾い集めました。なかには、少しでも綺麗な海浜を取り戻そうと、数名で大きな流木やロープ、大きなゴミを苦戦しな

がら集めていました。

高松支店 金本春幸支店長は、「地元の海岸でもあり、多くの人達に来て頂きたい。また、これからも地域住民の方々と協力し、かほく市の景観を守って行きたい」と話していました。



ゴミを拾い集めるJA職員

スマイルスクール

地産のフルーツを知ろう

7期生

7期生33名は7月24日、「地産のフルーツを知ろう」をテーマに第15回講座に出席しました。

石川県農林総合研究センター砂丘地農業研究センター所長の廣田泰氏が講師を務め、砂丘地の特徴をいかした農業について説明。

同施設内にて県特産のルビーロマンをはじめデラウエアやスイカなどの試験栽培を見学しました。

見学後、かほく市鉢伏地区の鉢伏ハーブ&ベリー園へ移動、ハーブ園では講師の長田一枝さんと、同スクールの1期生3名の協力のもと、約25種類のハーブの説明を受け、受講生は好きな香りのハーブを手に取り香りを楽しみました。

ブルーベリー園では実際に収穫体験を行い、受講生は、味わいながら摘み取りを楽しんだ後、園主の長田太洋さんから簡単に作れるブルーベリージャムの作り方を教わり、ブルーベリーとハーブをブレンドした「フレッシュハーブティー」を試飲するなど会話も弾み、日頃の疲れを癒しリフレッシュしていました。

受講生は改めて地産のフルーツについて知識を深め有意義な時間を過ごしていました。



ハーブの香りを楽しむ受講生

知らないと怖い！ 正しい薬の飲み方と飲み合わせ

8期生

7月10日、8期生25名は、当J A本店で開かれた第5回講座「知らないと怖い！正しい薬の飲み方と飲み合わせ」に出席しました。子供から大人まで切っても切れない関係にある「薬」について講師の医療法人社団浅野川 浅ノ川総合病院 薬剤部副部長の船戸元子さんから、どのような薬の飲み方、飲み合わせが危険で、実際に悪い飲み合わせをしたらどうなるのかを教わった後、リラックス効果がある「腹式呼吸」、肩こり解消が期待できる「肩の上げ下げ」、膝の骨によい効果をもたらす「かかと落とし」を行いました。

質疑が始まると、受講生から次々と手が挙がりました。回答をもらい、疑問が解決した際には質問した本人はもちろん、他の受講生も深く頭を傾かせ納得している様子でした。

受講生は普段から身近な存在である薬を、正しい知識を持って服用する大切さを教わりました。



真剣にメモをとる受講生

スワンの会 寄植えとブローチ作り

女性大学スマイルスクール卒業生で構成されている津幡東支店「スワンの会」十二名が七月五日、同支店で今年度一回目の「スワンの会」を開催しました。

花の寄植えでは、同支店前に設置するプランターに花苗を植えました。品種は、マリーゴールド二種類・ニチニチソウ二種類を、参加者は手際よく綺麗に植えています。

引き続き行われたリボンブローチ製作では、講師に小谷智恵さんを招き、三班に分かれ説明を聞いてから作業を始めました。



「スワンの会」会員の方々

参加者は、休憩も取らず作業に集中し、時には世間話や笑いながら、世界に一つだけのオリジナルのリボンブローチを作り上げていました。

同支店奥本敏美支店長は、「今後スワンの会を通じて、会員さんの、自分磨きへのチャレンジをサポートしていきます」と話していました。



花の寄席植えを行う参加会員



オリジナルのリボンブローチ

販 わいをみせた夏の展示会

当JAは七月二十・二十一日の二日間、JAグリーンかほく・農機センターで夏の展示会を開催しました。暑い中、大勢の組合員・地域の方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。

JAグリーンかほく「そくさいかん」の産地直送販売では、旬のデラウェアの試食、スイカの特別販売が行われ、□にした来場者からは「甘くて美味しい」と、買い求めていました。

当JA職員による幻のインゲン豆「いけなら紫」の加工品、「細うどん」の料理、試食も行われました。「甘納豆」や「チョコサンド」の試食は子ども達から人気を集め



大崎すいかを買い求める来場者

ていました。また、産直女性部が心を込めて作った笹寿司やお惣菜も好評でした。

その他、会場内部にて行われた講習会等の各イベント、屋台コーナーでは長蛇の列になり、来場者は暑さに負けないくらの販わいをみせていました。



笹寿司を販売する産直女性部



【いけなら紫チョコサンド】の試食

組合員ならびに地域の皆さまへ

《出資予約貯金の廃止に伴う手続きについて》

当JAでは、令和元年8月より順次「出資予約貯金」の取り扱いを中止することとしております。組合員の皆様におかれましては、最寄りの支店窓口にて出資配当金の入金先変更及び、出資予約貯金の解約等の手続きを行って頂きますようお願い申し上げます。

《正組合員の資格要件について》

新たに就農された方や、家庭菜園を行っている方などJA石川かほくの正組合員になりませんか？

- 正組合員の資格要件
 - ✓ 農業を営む個人であって、管内に農地がある方（借地も可）
 - ✓ 1年のうち30日以上農業に従事している方
- 加入・資格変更の手続き

最寄りの支店にてお手続きください。

《届出事項の変更や相続等の手続きはお済みですか？》

組合員届出事項や資格要件に変更が生じた場合は、届出が必要です。次のいずれかに該当する方は、最寄りの支店へお申し出ください。

- ✓ 届出されているお名前・ご住所等の変更
- ✓ 死亡・転居による資格の喪失
- ✓ 就農・離農による資格の変動 など

《お問い合わせ》 JA各支店、または本店総務部総務課（Tel076-288-3331）



ほのぼの だより

白寿のお祝い

五月十六日の百彩会上田名ミニ
デイサービスは利用会員の山本八
代子さんの白寿のお祝いを
行いました。

特製のくす玉でお祝いし「長生
きの秘訣は何ですか？」とお聞き
すると「いつも穏やかになんでも
良い方に考えて暮らしていること
と感謝の心をもつことが良いのか
ね」と笑顔で答えていらつしや
いました。

プレゼントは折り紙で一生涯懸命
に折ったカブトや鶴などに添えて、
皆さんの思い思いのメッセージを
書いてお渡ししました。

八代子さんからの幸せのおすそ
分けをいっぱいもらって、会員の
皆さん心も体もリフレッシュでき、
とても楽しい時を過ごしました。

毎回の活動日に元気で出席され

ている八
代子さん
は、若い
頃お店を
なさって
いました。
買い物で
お邪魔す
ると、や
さしい言
葉と笑顔
で迎えて
くださり、
その度
に
なんだかホツとしたことを思い出
します。



「白寿のお祝い」の様子

近頃でも、畑で草むしりをして
いるお元気な姿をお見かけします。
ミニデイの昼食会では、季節の
野菜を中心に彩りよくヘルシーに、
そしてとても美味しく盛り付けら
れたお弁当を皆さんとワイワイお
しゃべりしながら、あちらこちら
で聞こえる笑い声に和みながら楽
しく頂きました。

お世話してくださっている協力
会員の方々に感謝です。

いつも本当にありがとござい
ます。

上田名にっこり百彩会

利用会員 杉本 史子

夫婦良仲



内灘町 岡部 憲一さん・清枝さん

私達は「何事も勉強。自分で見て学ぶことが大切」をモットーに、日々何事にも試行錯誤しながら頑張っています。結婚して20年余り、当然喧嘩もしますが、夫婦円満の秘訣は、「あまり多くを語らず、お互いを尊重しあう事」だと思っています。

現在は、夫婦で力を合わせ120アールの水稲のほか、30アールの畑では「サツマイモ」「スイカ」「ピーナッツ」「ニラ」などを栽培し、作物が大きく育っていく姿を見ると嬉しくなり、また収穫間近になると寂しさも感じますが、我が家の恒例イベントとして、収穫時期に家族・知人に連絡し、私達の畑にて「収穫体験」を行ってもらっています。今では皆さんに喜んで頂き、元気な声・楽しそうな笑顔を目の当たりにすると「作って良かった」と改めて感じます。

これからも夫婦仲良く歩んでいきます。

かほく じい〜ん

内灘町 水野 けい子さん



今年の7月から生産者直売所「そくさいかん」の会員に入会しました水野けい子です。以前は取引業者として「JAグリーンかほくへ豆腐や厚揚げなどの商品を納品していましたが、事業規模の縮小の為、納品が困難になりました。

そんな時に、「JA職員の方から「何か出荷できるものは無いの」と言われ「惣菜なら出来るけど売り物になるかな」と返事をすると「大丈夫！会員で惣菜を出荷している方もいるので会員として出荷しない？」と誘われ入会することになりました。

今、出荷している惣菜は他の会員の方が作った野菜を使用した「味付けおから」や「ポテトサラダ」を中心に出荷しております。取引業者として商品を納品している時よりも、会員として出荷している今のほうがお客様を近くに感じられ毎日とても充実しております。

また、先月行なわれた夏の展示会にも女性部員として初めて参加し、準備から販売まで行い、とても忙しかったのですが、充実感があり楽しかったです。

これからもお客様に喜んで頂けるような商品を考えて出荷しますので、よろしくお願いいたします。



ご飯をおいしく 食事を楽しく

「キッチン晴人」のオーナーシェフ 永井 智一 氏

丸ごとマーボーナス



材 料 (1人分)

米ナス……………	1/2個	B	合わせ調味料	
豚ひき肉……………	50g		タカノツメ……………	1本
ゆでたサヤインゲン	3本		トウバンジャン…	小さじ1/2
サラダ油……………	適宜		テンメンジャン…	小さじ1/2
花さんしょう……………	少々		トウチジャン…	小さじ1/2
A	みじん切りのニンニク		料理酒……………	小さじ1
	シウガ		しょうゆ……………	小さじ1/2
	……………		砂糖……………	小さじ1
	……………		ごま油……………	少々

作り方

- ① 米ナスは縦半分に切り、皮に沿って包丁を入れスプーンで果肉をくり抜き、サラダ油で素揚げにする。
- ② フライパンにサラダ油をしき、豚ひき肉とAを入れ弱火で炒める。
- ③ ①でくり抜いた果肉とサヤインゲン、B合わせ調味料を入れ、さらに炒める。
- ④ 素揚げの米ナスを器に見立て皿に置き、③の具材を盛り付け、花さんしょうを振る。好みでリーフ(材料外)を散らす。

ズッキーニのチーズ焼き



材 料 (1人分)

ズッキーニ……………	1/2本	チェダーチーズ……	1枚
ベーコン(厚さ1cm) ……	3枚	パプリカパウダー…	適宜
カボチャ(くし形薄切り)…	3枚	塩・こしょう……………	適宜
ゆでたジャガイモ……………	1/2個	オリーブ油……………	大さじ1
ニンニク……………	1片		

作り方

- ① フライパンにオリーブ油をしき、ニンニクとズッキーニを入れ、ふたをして弱火で両面じっくりと焼く。
- ② ①にベーコン、カボチャ、ジャガイモを入れ、塩・こしょうを振り、ふたをして両面をじっくりと焼く。
- ③ 焼き上げたズッキーニの上に他の材料のをせ、チェダーチーズを置く。ふたをして蒸し焼きにし、チーズが溶けたら皿に盛り付ける。パプリカパウダーを振り掛ける。リーフ(材料外)を飾る。

料理レシピ 募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆さんのご自慢料理を送ってくださいね！また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1～5の事項を必ずご記入ください。
5. 写真

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水水子329
JA石川かほくりバノス編集部

※レシピが多い場合は、リバノス編集部で選定させていただきます。



さあ作ろう！

家庭菜園

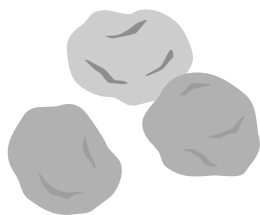
森田 恵子

秋野菜の手入れ

この原稿を書いているのは七月の下旬ですが、今日梅雨明けとなりました。今年の七月は曇りや雨の日が多くて、すいかの販売が苦戦していますが、去年の日記には猛暑で雨乞いをしたくなるような毎日だと書いてありました。気象条件は毎年異なるのですが、近年は極端にぶれますね。八月は平年並みとの予報が出ております。秋野菜の育苗が順調でありますようにと願いながら書いています。

・秋じゃがいも

今年の春はマルチ栽培に挑戦したのですが、草丈低く葉色も淡く、収量は期待はずれとなりました。雨不足で生育期の置き肥が機能しなかったことが原因と思います。我が家で食べる量は収穫できたのでよしとしま



着の良否でその後の生育に差がでます。涼しい夕方に、

植穴に水をやり、スタークル粒剤をニグラムま

き丁寧に植え付けます。株のまわりにもみ殻をまき雨による泥はねを予防します。その後はキャベツなどと同じように管理してください。八月の早めに植え付けたはくさいは、気温が高く雨が続く天候のときは軟腐病に注意してください。結球前まではキャベツと同様に予防防除をして

ください。

・**レタスの植え付け**
育苗は順調でしたか。直売用にはマルチ栽培をしましょう。雨が降ると泥はねで腐敗が多くなるので、マルチで抑えます。八月末から九月初旬の植え付けには、白黒マルチを利用すると地温を抑える効果があります。また、マルチは土の表面からの蒸発を抑え保水する効果があるので、乾燥に弱い野菜には有効です。

・**ねぎの防除、追肥と土寄せ**
高温・乾燥の時期は、葉に細かい白い斑点がかすり状に出て、葉が白っぽく見えることがあります。スリップスの被害ですが、マラソン乳剤

などで防除しましょう。直売所への出荷を目指す場合は、軟白部分が長いこと、軟白部の緑と白の境界がくつきりしていることが高品質と評価されます。そこで最終の土寄せは丁寧にいきましょう。軟白期間は二十五日ほど必要です。

・**たまねぎの種まき**
五から十日に種まきをします。苦土石灰でpH六・五に調整し、有機入り特A八〇一号を基肥にして丁寧に耕し、筋状にまきます。薄く土を掛け寒冷紗又は不織布をべた掛けて、ジョウロでかん水し、発芽まで乾燥しないよう水やりをします。太い苗をつくると苔立ちしますので注意してください。

・**かぶの種まき**
かぶら寿し用の百万石青かぶを十五日前後にまきます。去年は十日と十七日の二回まきました。二回目はテープシードを使い、間引きが楽

でした。

これからは台風も心配ですね。事前に溝切りをして排水対策、また風であおられるのを防ぐために寒冷紗や不織布を掛ける、支柱を立てるなどの対策を取りましょう。台風の後

は、Zボルドーやダコニール一〇〇〇で防除をしましょう。

苗は上旬には植え付けを終えましょう。遅くなれば玉の肥大が悪くなることもあります。植え付け後の活

・**はくさいの植え付け**
したが、親戚へのおすそ分けができなかったのもので、秋じゃがいもを八月の末から九月初旬に植え付けます。秘訣は、いもの腐敗を避けるために一個まるごと植えることです。芽がでたら早めに芽かきをして追肥、土寄せをします。秋こそは成功させるぞと意気込んでいます。

・**キャベツ、ブロッコリー、カリフラワーの管理**
涼しくなってきたら、コナガ・アトムシに注意してください。特にコナガは早めに対処しましょう。農薬を使いたくない場合は、寒冷紗や防虫ネットをトンネル掛けして防ぎます。外葉を大きく育てることが玉肥大のこつです。追肥を忘れないでください。気温が高い時期の雨後は、軟腐病が懸念されます。予防として雨の前にZボルドー水和剤の五〇〇倍液を散布してください。



シャコバサボテン・アジサイを咲かせる

土屋 照二

◆シャコバサボテンを咲かせる

シャコバサボテン（フリスマスカクタス）がツボミを着ける条件は、日の長さが短く（短日）なるか気温が下がるかです。自然条件下でツボミができるのは気温の低下が強く働き、その時期は九月下旬以降です。このとき先端の茎節（葉のような各片）が充実していることが重要になります。そのため九月初めから肥料を控え乾燥気味に保って、新たな成育が起らないようにして茎節の充実を図ります。古い品種はこの管理だけでツボミを着けますが、最近の品種（例：デンマークカクタス）は成育旺盛で、これだけの管理では成育が続き充実せずツボミが着かないことがあります。そこで強制的に先端の茎節が充実しているようにします。彼岸ころに先端の未熟な茎節（赤味がかっている、薄く柔らかい）を指で摘んで回すようにして取り除きます。そうすれば、次にある充実した茎節が先端になります（図1）。ついでに飛び出た箇所を取り除き草姿も整えましょう。以上の処理で、やが

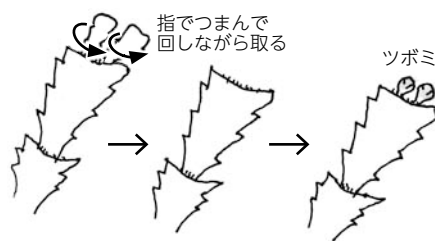


図1 未熟茎節の処理

て先端部に丸いツボミが見えてきます。成育が強く新芽が出るようなら繰り返し取り除きます。ツボミができたからと安心してはいけません。シャコバサボテンはツボミの小さい間は環境（特に温度）変化に敏感で、大きな変化があるとツボミが落ちてしまいます。1cm前後のツボミが最も敏感で、温度変化の影響を大きく受けます。ツボミがついてからは温度変化を与えないように、そのまま2cm位の大きさになるまで成育させてから室内に取り込んで開花を促して観賞しましょう。

◆アジサイを咲かせる

開花期の過ぎたこの時期にアジサイを咲かせるというのはおかしな話ですが、この時期の不適切な管理によって翌年に開花しないということが多くありますので取り上げます。アジサイは気温が十八℃位に下がってくる（九月下旬）と枝先端部にある芽の中にツボミを形成します。このとき枝が充実していることが必要で、シャコバサボテン同様に九月初めから水と肥料を控えて新しい成育が起らないようにします。新しい成育が起れば枝が充実せずツボミが着きません。

次に良くありがちなのは不適切な剪定（枝を切ること）です。伸びすぎたからと秋に枝を切り戻しているのをよく見かけますが、アジサイは上述のように枝先端部に

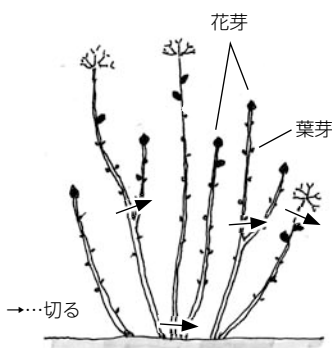


図2 アジサイの剪定

ツボミを持った冬芽を作りますので、切り戻してしまうと翌年花が見られなくなってしまうます。古い枝や長い枝の間引きによって草丈を調節しましょう（図2）。成育期に切り戻して樹高を低くし、新たに出た枝にツボミを着けるには、当地では遅くとも七月上旬までに切り戻す必要があります。花の着いた枝に翌年も開花させたい場合は、秋に色付いた花を利用しないなら、花後早めに花のすぐ下で切りましょう。花の着いていない枝では早い時期に基から一、二節を残して切ると良いでしょう。

◆秋まき草花の種まき
九月は秋まき・春咲き草花の種まきの時期です。秋まき草花は、春まき草花（六月号参照）と異なり種まきの時期をきちんと守る必要があります。これからは気温が低下していく時期なので、種まきが一日遅れると一週程度の生育遅れが生じます。種類に応じた適期に種まきしましょう。

そろそろ秋植え球根の植え付け期ですが、九月は秋植え球根にはまだ地温が高すぎるので植えるのを十月まで待ちましょう。秋植え球根については次号で取り上げます。

お便り OTAYORI コーナー

家庭菜園について興味を持っているものですが、立派な野菜を出荷している方と会える機会があると面白いと思います。自慢話でも聞きたいですね。山辺先生とじっくり話したいですね。

津幡町 多田 哲夫

生産者さんの顔を見ると安心しますよね。リバノスの表紙も生産者さんの紹介コーナーを掲載しています。また、JA石川かほくでは、年に4回ほどJAグリーンかほくで開催されるイベントに、そくさいかん産直部会女性部による手作り惣菜や赤飯などの販売や、めった汁やもちつきの振る舞いなど生産者さんに会える機会があります。

ぜひ足を運んで見てください。次回は10月に秋祭りを予定しています。

夏バテには縁がなく夏太りになりそうです。最近畑仕事をするので肥料をJAさんで購入しています。豊作を期待しています。

津幡町 竹島 あゆみ

夏に強いんですね。暑くなるとどうしても冷たい物が食べたくなり体が野菜不足や運動不足になったりするので畑で穫れた夏野菜をたくさん食べて夏太りを防止し健康な身体づくりをしましょう。

多種多様の記載、勉強になります。梅雨明けからの家庭菜園（ポット・プランター）砂地なので水やりが大変です。挿し木も今までは斜めに切ってやってみました。リバノス7月号を見て始めてしました。生涯勉強ですね。ありがとうございます。

内灘町 中村 友枝

家庭菜園も毎日の水やりの世話をしないといけないので本当に大変ですよ。野菜・果物作りは毎年気候なども変わりますし、日々勉強ですね。

昨年、この時期に妹から生のブルーベリーをもらって食べたら大変美味しかったです。7月10日の新聞に不作だと載っていたので今年はもらえないかも。

かほく市 喜多 多賀子

やっぱり生のフルーツは美味しいですね。今年も生のブルーベリー頂けましたか？これから秋の味覚が楽しみです。



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりバノス編集局

川柳

石本よし一選

題「気」

秀

発言を一番先にした勇氣

古林 照子（長柄町）

評 気をはらわない井戸端や、勝手口ならいくらでもベチャクチャ動く口をもっている。しかし、会議ともなると、まわりのシーンとした空気や、周囲の気づかないから、なかなか思うように、発言できないことも多い。会議では、建設的な発言をすることは大切なことである。会議を盛り上げるために発言をして見よう。

佳作

気兼ねなく演歌を唄う仕舞風呂

洞庭 泰（川尻）

疲れるが畑へ出れば気が晴れる

藤沢 充子（瓜生）

気持ちだけ若いけれどもまた転び

永多 澄枝（牛首）

気晴らしのつもり趣味にする苦労

加藤 秀子（五反田）

曇天に気分も減入る梅雨の朝

松村小夜子（岩崎）

入選

気持ち込め感謝の言葉母にかけ

吉田 順子（川尻）

思い合い気を使い合い家族の和

善 すぐえ（川尻）

出来ちゃったままごと気分新世帯

前山優美子（太田）

異常気象災害つれてやってくる

洲崎 昭子（太田）

ドラマとはわかっていても気もめる

松田 妙子（浅田）

気づかいても過ぎれば悪いおせっかい

福田 貞子（岩崎）

レスリング気合入れている津幡町

長谷川恵子（市谷）

気がかりで孫の帰りを待つ灯り

岡井 昭江（二ツ屋）

気持ち込め朝夕拝む皆の無事

瀬戸 恵子（二ツ屋）

気がころが知れた仲にもある礼儀

兼保 直美（湯端）

ケーキ出て気がねしつも手が伸びる

永下 茂和（坂戸）

気晴らしに始めた畑にのめり込み

井田 宏子（井野河内）

本当に景気回復しているの

山崎 洋子（横浜）

じいちゃんの気持ちつめ込む宅配便

宮本由紀子（宮坂）

気持ちよく挨拶できる朝の晴れ

加藤 初美（牛首）

お互いさま気使っ先に広がる和

河合 雅子（津幡）

物忘れ気になるけれど直ぐ忘れ

一羽トモ子（南中条）

一人身で元気を貰う習い事

田村 悦子（大根布）

十一月号題 「酔」三句マテ

● 締切り 九月十日必着

十一月号題 「里」三句マテ

● 締切り 十月十日必着

△投句先▽

〒九二九-〇三〇八 津幡町字香提寺ワ三

石本よし一宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。

夏バテから秋バテへ

健康科学アドバイザー 福田 千晶

猛暑で夏バテした人も多いでしょう。これから秋風が吹いても倦怠(けんたい)感が続いたり、初秋のころに体調が悪くなる、いわゆる「秋バテ」になる人もいますから油断大敵です。

夏の疲れからなかなか回復できない上、仕事内容や生産する作物などによっては、むしろ秋の方が忙しくなります。まだまだ暑い日もあって夜は寝苦しく、時には台風もあり気温や気圧が大きく変動しやすいので、体はその変化に合わせてるのも大変です。

秋になると、日によって朝夕はかなり気温が下がり体が冷えるため、血行が悪くなり肩凝りや腰痛が起きやすくなります。胃腸の調子も不良になりがちです。また、夏は運動不足や甘い物の食べ過ぎ、冷たいビールの飲み過ぎなどで太ってしまう人の方が多いのが現状です。夏に3kg太った人は、秋は3kgの荷物を体に加えて生活するので、バテやすくなると思います。そんないろいろな条件が重なり合っただけで、秋バテになると考えられます。

特に、お年寄りは夏の疲れからの回復が遅く、食欲も低下しやすく、さらに気温や気圧の変化に順応しにくいので、この季節は要注意なのです。疲労がたまらないように休憩や睡眠をしっかりと確保することも大切です。シャワー浴だけではなく湯につかる入浴で、血行を促進することもお勧めです。

低気圧のときに頭痛やだるさなど体調が悪くなる人は、市販の酔い止め薬を内服すると、気圧変動や揺れを感じする内耳の興奮を抑えて楽になる場合もあります。お年寄りはこの季節に体調を崩しやすいのです。気温の変化に合わせて衣服で調節し、体を冷やす冷たい飲食物の取り過ぎに気を付けて、元気に過ごしていただきたいです。



新着情報

ほのぼののデイサービス

地域に開かれた施設をめざす

「おはよう、これ生けておいて」と、今日もほのぼのヘルプとデイサービスの近所の方々が季節の花を抱えて明るい笑顔で来所されます。季節の花は春を告げる梅の花がスイセンになり、菖蒲、シャクヤクに変わり、各々の花は、可憐さと、華やかさを満面に浮かべ、来所する利用者を出迎えます。平日の朝、夕と複数の送迎車の騒音を感じるだろうに、ご近隣の方々からは苦情は聞かれず、感謝の念でいっぱいになります。

4月には津幡町川尻町内のほのぼの茶論より、昨年に引き続き新品のタオル40本を寄贈して頂き、生活全般に有効に役立てています。去る6月25日には井上公民館のオカリナ教室の演奏慰問を受け、美しい日本の曲を演奏して頂きました。

こうした地域の支援を頂きながら、施設を、介護、予防の勉強会や演奏会等の地域の方々には喜ばれる場として提供し、また朝、夕の学校の帰りに窓から可愛い

顔を覗かせてくれる井上小学校の子供たちの、立ち寄り所等の相互関係作りを果たし、地域に開かれた施設作りを目指します。

ほのぼののデイサービス 管理者 北村 里美



オカリナ教室の演奏を聴く利用者



クロスワードクイズ 頭の体操??

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	8		16	19
		A			
2				13	E
		9	10		17
	7			14	
			C		
3			11		20
4				15	18
5			12		
				D	

→ ヨコのカギ

- 9月1日は——の日。非常持ち出し袋や避難経路を確認しましょう
- 高知の名物料理、カツオの——
- 皮膚の表面にある細かな模様。——の細かい肌
- 食器を拭く布です
- いがに守られた実がなります
- 晴れた十五夜にはとても明るい
- 矢を射る道具
- 陽の反対語
- 国や地方自治体に納めます
- 首都はモスクワ。大きな国です
- 肉料理に添えたり、刻んでスープに浮かべたりする香草
- 傘にも凧(たこ)にもあります
- バラの茎にある突起

↓ タテのカギ

- テレビのリモコンにはたくさん付いています
- なだらかな——が続く丘陵地
- 合唱部が練習するもの
- 耳かきと共に行方不明になりやすいそうです
- 今からこれじゃ、——が心配だなあ
- 仲人から紹介を受けて、伴侶候補と会います
- 宴会でグラスをみんなで掲げて……
- 相撲の勝敗を記録した——表
- ゴホゴホゴホ
- 価格が高くなること
- 煮物などに使う、アルコールを含む調味料

PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 9月10日(消印有効) ◆当選発表 リバノス11月号

7月号クイズ当選者

- 〈答え〉ブルーベリー
- 専能 恵子さん
 - 坂本 朱実さん
 - 宮木 悦子さん
 - 森 征夫さん
 - 虎間雅永子さん

オ	リ	ヒ	メ	ハ	イ
2	オン	13	14	ア	ワ
3	ブ	8	キ	15	ル
	ネ	9	ヤ	サ	カ
		7	カ	ベ	1
4	ブ	ン	ツ	16	19
5	タ	キ	12	パ	17
				18	20

第5回 理事会だより 令和元年7月29日(月)開催

- 審議事項**
- 第1号議案 平成30年度ディスクロージャー誌(情報開示)について
 - 第2号議案 常勤理事の他の団体理事等への就任承諾について
 - 第3号議案 慶弔見舞規程の変更について
 - 第4号議案 事業委員会規程の一部変更について
 - 第5号議案 石川県農業信用基金協会に対する出資金拠出(増口)について
 - 第6号議案 マネー・ローダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドラインに基づくギャップ分析の実施結果にかかる行政庁報告について
 - 第7号議案 平成30年産米共同計算結果について
 - 第8号議案 令和元年産米共同計算基本要領の改正について
 - 第9号議案 米の事務手数料の設定について
 - 第10号議案 米麦等に係るJA手数料の設定について
 - 第11号議案 指定介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業所および指定通所介護事業所運営規程の一部変更について

支店活性化委員から、こんにちは!

地域住民から親しまれる支店を目指して

津幡支店活性化委員の山野しのぶです。
 津幡支店では、年金来店感謝デーで地元農家さんの協力を頂き、野菜即売会・カレー・焼きそばなどをふるまったり、支店職員と協力し、「つばた町民八朔まつり」の参加などいろいろなイベントを行っています。また、にっこり百彩会井上チームの活動は、月2回の開催日を毎回利用会員さんが楽しみにして下さり、私の励みとなっています。JAと組合員さんとの関わりが薄くなっている今般、職員と活性化委員が力を合わせ、地域住民の皆さんが気軽に足を運んで下さる親しみやすい支店を目指し、今後も様々な活動や行事を通じ、支店の活性化に繋がれば大変うれしく思います。



津幡支店活性化委員 山野しのぶ

9月の運勢 **水瓶座** 1/20~2/18

【全体運】 内にこもりやすい。自分の時間を持ちつつ、人との交流も楽しめば、意外な発見が。音楽鑑賞でストレス発散を
 【健康運】 慢性疲労を取るにはマッサージが効果大
 【幸運の食べ物】 シメジ

水稻生産者各位

「令和」への元号変更に伴う 玄米用紙袋の生産年の記入について

① 「平成 年産」記載の紙袋の場合

「平成」を取り消し、「1」を記入する。
なお、取り消しは二重線又は太いマジック1本線でも良いです。

平成	年産	水稻うるち玄米	→	平成	1年産	水稻うるち玄米
----	----	---------	---	----	-----	---------

② 「 年産」記載の紙袋の場合（平成が印字されていない場合）

「1」を記入する

	年産	水稻うるち玄米	→	1	年産	水稻うるち玄米
--	----	---------	---	---	----	---------

③ すでに手書き（もしくは印刷）で「30」が書かれている紙袋の場合

「30」を取り消し、「1」を記入する。
農産物検査員による訂正印は検査の際に押します

30	年産	水稻うるち玄米	→	1	30 年産	水稻うるち玄米
----	----	---------	---	---	------------------	---------

④ 「平成30年産」記載の紙袋の場合

「平成30」を取り消し、「1」を記入する。
農産物検査員による訂正印は検査の際に押します

平成	30	年産	水稻うるち玄米	→	平成	30 年産	水稻うるち玄米
----	----	----	---------	---	----	------------------	---------

- ※ 「元」・「1」どちらで記入しても良いですが
農協出荷用紙袋については「1」で統一します。
- ※ 生産者による訂正印は必要ありません。
- ※ 訂正印が必要な場合は検査員認印を使用します。



【お問い合わせ先】 営農経済部 TEL：076-288-7555 FAX：076-288-7660

組合員からの理事に関する 情報提供窓口の設置について

当組合の監事会は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）および当組合監事監査規程（第15条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話または封書にて下記宛にご連絡くださいますようお願いいたします。

石川かほく農業協同組合 監事会

連絡先

- 住所 〒929-0326 石川県河北郡津幡町字清水チ329番地
- 電話番号 (076) 288-4179
- 部署名 監査室
- 受付監事 常勤監事 山下 充晃 宛

お電話の場合は、月曜日～金曜日、午前9時～午後3時にお願いします。

※当組合の業務に関する一般的な相談や苦情については、下記窓口を設置しておりますので、そちらをご利用ください。
※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

お客様相談窓口

- 住所 〒929-0326 石川県河北郡津幡町字清水チ329番地
- 電話番号 (076) 288-3331
- 担当部署 総務課

- ◆金融に関するもの
担当部署 金融部 電話番号 (076)288-2323
- ◆共済に関するもの
担当部署 共済部 電話番号 (076)288-3914
- ◆営農・経済・販売に関するもの
担当部署 営農経済部 電話番号 (076)288-7555

この他、各支店・事業所で受付けております。

年金友の会 会員の皆さまへ

JAさわやか健康ウォーキング のりくら たたみ だいら 乗鞍畳平

健康ウォーキングも好評により8回目を迎え、今年度は日本を代表する景勝地の乗鞍畳平といたしました。

雄大な自然を感じにお友達をお誘いのうえご参加ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

旅行日程

令和元年
10月2日

内灘・津幡・津幡東支店

募集人員:160人 管内の方が対象

10月3日

宇ノ気・高松支店

募集人員:160人 管内の方が対象

旅行代金

7,300円



JA石川かほく

年金ご紹介キャンペーン

令和元年8月30日(金)まで

【対象者】JA石川かほくで年金を受給されている方

☆JAで年金をお受け取りできる
ご友人・お知り合いの方を
ご紹介いただければ、

「JA商品券
1,000円分」を
プレゼント致します！



¥1,000券

年金受給者特典

- 毎年1回、粗品プレゼント！
- 定期貯金の金利上乘せ！
- グラウンドゴルフ大会への参加！
- 温泉旅行・歌謡ショーや健康ウォーキングにご参加いただけます！
- おケガがあればお見舞金が受け取れます！



詳しくは、各支店窓口にお問い合わせください

夏季の熱中症対策について

夏場の暑い中での作業は、熱中症を生じるおそれがあるので、次の事項に注意して下さい。熱中症の予防は、水分をとることと体温の上昇を抑えることが大事です。高齢の方は、特に注意してください。

1. 作業は気温の高い時間帯を外す。
2. 休憩をこまめにとり、作業時間を短くする等の工夫を行う。
3. のどの渇きを感じる前に、水分をこまめに摂取し、汗で失われた水分を補給する。
4. 気温や湿度が高くなりやすいハウス等の施設内は特に気を付ける。
5. 帽子の着用、汗を発散しやすい服装をする。
6. できるだけ日陰で作業する。
7. 作業施設内の温度が上がらない工夫をするとともに、風通しをよくする。
8. 加熱された空気は屋外に排気するように。
9. 暑いときでも作業を行う際は、体調の変化等に気をつける。
10. 携帯電話を身につけ、緊急連絡先を登録しておく。



令和元年 秋期 農業用灯油・軽油の お知らせ

平素は当JA給油所をご利用いただき誠にありがとうございます。

10月31日まで

農業用灯油・軽油を受付いたします。

掛け売り(店頭・配達)の価格より

5円引き

※現金・クレジット価格よりの値引ではありません。

石川かほく農業協同組合給油所

津幡セルフ給油所 TEL 289-3221

宇ノ気給油所 TEL 283-5035

俱利伽羅給油所 TEL 288-4172

季節感あふれる 2019 夏 店舗づくりコンクール

本格的な夏を迎え、当JAは厳しい暑さの中、来店して頂くお客様に、
見るだけで涼しくなる演出や夏を感じ心おむ居心地のいい店舗づくりに取り組んでいます。

内灘支店

店内では、アサガオとひまわりで彩られ夏を感じさせてくれます。天井には、風鈴とニコちゃんの提灯にぶら下がって揺られる「よりぞう」が暑さを忘れさせてくれます。



津幡支店

店内に入ると、ひまわりいっぱい囲まれた中PRする「よりぞう」と、気持ちよさそうに泳いでいるアヒル達。チョリス人形も浮き輪に乗ってお出迎えをしてくれています。



津幡東支店

玄関に「よりぞう」と竹に顔を出したあじさいがキャンペーンのPR。店内には、「としま号」に乗ったキャラクターたちが船に乗って波に揺られる姿に涼しさ癒しを感じさせてくれます。



宇ノ気支店

店内では、あじさいが生けてあり、ほんのりあまい香りが漂い心地良い気持ちにさせてくれます。「大崎スイカ」の出荷の様子と生産者の顔の見えるスイカいっぱいの写真に夏の味覚を感じさせてくれます。



高松支店

玄関には、「七夕かざり」があり、手作り感あふれる飾りで目がひかれます。店内に入ると、「よりぞう」が盆踊りの音頭を取る姿に店内がお祭りで賑やかな雰囲気にさせてくれます。

